

新潟の未来をSaGaSuプロジェクト

目的

Sado(佐渡)とAga(阿賀)とSuikou(新潟翠江)のネットワーク7校の取組で、新潟の高校教育の未来を拓く。

- 遠隔授業をとおして、生徒のニーズに応じた多様な教科・科目の開設を行い、離島・中山間地域の教育環境の充実を図る。
- 佐渡市、阿賀町両自治体が推進するキャリア教育を基盤として、地域と一体となって有為な地域人材を育成する。

現状

- **本県の人口減少と少子化の急速な進行**
 - ・若者を中心として社会減少数が全国平均以上
 - ・都市部と離島・中山間地域との間の人口偏在（医師の地域偏在を表す指標で全国最下位）
 - ・佐渡市・阿賀町の中卒者数は20年前に比べ約半減
- **通学範囲の広さと通学手段の不便さ**
 - ・離島である佐渡市は、東京23区の約1.4倍の面積に県立高等学校等が5校点在
 - ・福島県境にある阿賀町は、県内有数の豪雪地域で、町に唯一ある高等学校以外への通学には30km以上の距離
- **県立高等学校等の小規模化の進行**
 - ・本県の全日制及び定時制課程県立高等学校・中等教育学校89校のうち44%が1～3学級（令和4年度募集）

1 遠隔授業の取組

R4取組内容

- 遠隔授業の通年配信、単位認定（計8科目）
- 生徒のニーズに応じたオンライン講習の拡充



遠隔授業の配信の様子

「ICTを活用した授業は、学習意欲の向上につながっている」と回答した割合

ネットワーク6校平均 86.3%

※R4年度全県平均値と比較して
+1.5ポイント

「地域の人との対話や活動が自分の成長につながった」と回答した割合

ネットワーク6校平均 76.0%

※R4年度全県平均値と比較して
+6.0ポイント

『学校生活等に関する意識調査』（県教育委員会）

2 学校間連携の取組

- SaGaSu委員会
ネットワーク校6校の代表生徒が、学校の枠を超えて活動
- 探究活動等成果発表会
2年生（5年生）全員が、オンラインで探究活動の成果を発表

3 地域との連携・協働の取組

- 佐渡教育コンソーシアム
大学連携、地域連携、島留学で島内高校等を支援
- 阿賀黎明魅力化プロジェクト
阿賀黎明探究パートナーズが「地域学」等を支援



探究発表会に参加する生徒の様子（他校の生徒とオンライン上で交流）



グループワークに参加する生徒の様子

R5取組予定

- 遠隔授業の通年配信、単位認定（計17科目）
- 「書道Ⅰ」「社会福祉基礎」等をとおした実験・実習のあり方の研究

- SaGaSu委員による地域の伝統芸能に関する探究活動
- オンラインを活用した探究発表会の機会の充実
- 羽茂高校と阿賀黎明高校による「地域探究コース」の学校間連携

- 「スクール・ポリシー」の策定を見据えた連携・協働
- 探究活動を中心としたコンソーシアム支援のあり方研究

